

日本生命、東急不動産が事業用定期借地権設定に合意 日生球場跡地 東急不動産が商業施設を開発

日本生命保険相互会社(本店:大阪府大阪市、社長:筒井 義信、以下 日本生命)と東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:金指 潔、以下 東急不動産)は、日本生命球場跡地(所在地:大阪府大阪市中央区)の活用について、事業用定期借地権を設定することに本日合意いたしましたのでお知らせいたします。

日本生命は、戦後から広く親しまれた日生球場の跡地活用について検討を続けてまいりましたが、東急不動産から「球場の記憶を継承し、地域に愛され、ともに発展していく」商業施設開発の提案を受け、地域活性化に貢献できる計画であると判断し、本日の合意に至りました。

今後、東急不動産では商業施設の計画検討を進めてまいります。関連会社の「東急スポーツオアシス」を核テナントとして誘致し、健やかなカラダづくりと豊かで前向きな暮らしを支える地域の生活拠点となる施設を目指してまいります。なお、施設開業は2015年を予定しております。

■日本生命球場について

日本生命球場は、1950年にアマチュア野球中心の球場としてオープンし、市民に親しまれる球場として運営してまいりましたが、大阪市内に新しい球場が建設される中、1997年12月に閉鎖致しました。

【沿革】

1950年 6月	日本生命球場竣工
1950年	都市対抗野球大阪市予選(1978年~大阪・和歌山地区予選)会場の1つとして使用(~1997年)
1951年	高校野球大阪予選会場の1つとして使用(~1997年、決勝戦は1965年~[除1970, 72, 74, 77年])
1958年	近鉄パールズ(後の近鉄バファローズ)の準フランチャイズ球場として使用
1997年10月	「なみはや国体」硬式野球の会場として使用
1997年12月	球場閉鎖

敷地概要

所在地	大阪府大阪市中央区森ノ宮中央二丁目1番2外
交通	地下鉄森ノ宮駅より徒歩約1分、JR森ノ宮駅より徒歩約3分
敷地面積	約33,000㎡

<位置図>

